令和7年9月10日

保護者様

基山町立基山小学校
校長 天野 雄二

令和7年度全国学力・学習状況調査（6年生）及び
令和7年度佐賀県学習状況調査（5年生）の実施結果について（概要）

今年の4月全国の国・公・私立学校の小学校6年生を対象に、「令和7年度全国学力・学習状況調査」が、佐賀県の小学校5年生を対象に「令和7年度佐賀県学習状況調査」が実施されました。今年度分の調査結果の概要をまとめましたのでお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることをご理解くださいますようお願いいたします。

【全国学力・学習状況調査 6年生の結果】

○生活習慣や学習環境等に関する調査結果の概要 （ ）は全国平均

(1) 特に良い傾向が見られる主な項目

- ・「将来の夢や目標を持っていますか」74.5% (60.7%)
 - ・「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」91.5% (81.4%)
 - ・「朝食を毎日食べていますか」91.5% (83.3%)
- 等、全国平均と比較して、良い傾向がみられました。

(2) 課題が見られる主な項目

- ・「普段、1日当たりどれくらいの時間読書を読みますか。」の項目において、10分未満もしくはまったくしないと回答した児童50.0% (46.6%)
 - ・「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」20.8% (32.6%)
- 等、全国平均と比較して、課題がみられる項目もありました。

○教科ごとの調査結果の概要

〔正答率〕	国 語	算 数	理 科
基山小学校	71.0%	61.0%	61.0%
佐賀県	64.0%	54.0%	55.0%
全 国	66.8%	58.0%	57.1%

(1) 国語の調査結果概要について

- ・ 県・全国平均を上回っている。
- ・ 最後まであきらめずに問題に取り組み、無回答率が低い。
- ・ 正しく情報を読み取る力、自分の考えを書く力に課題がみられる。

(2) 算数の調査結果概要について

- ・ 県・全国平均を上回っている。
- ・ 基本的な知識・技能が身に付いている。
- ・ 学んだ知識・技能を生かしながら問題解決する力（活用力）に課題がみられる。

(3) 理科の調査結果概要について

- ・ 県・全国平均を上回っている。
- ・ 基礎的な知識・技能が身に付いている。
- ・ 結果から考察する力に課題がみられる。

【佐賀県学習状況調査 5年生の結果】

○教科ごとの調査結果の概要

〔正答率〕	国 語	算 数
基山小学校	69.8%	68.8%
佐賀県	61.1%	62.2%

- (1) 国語の調査結果概要について
- ・ すべての領域において県平均より高い。
 - ・ 特に、書くことの領域は県平均より12ポイント高い。
 - ・ 漢字や言葉のきまり等基本的な知識・技能が身に付いている。
- (2) 算数の調査結果概要について
- ・ すべての領域において県平均より高い。
 - ・ 特に、データの活用の領域は県平均より12ポイント高い。
 - ・ 学んだ知識・技能を生かしながら問題解決する力（活用力）に課題が見られる。

教科の調査結果より

6年生は、国語、算数、理科ともに県平均や全国平均を上回る結果となりました。5年生も、国語と算数の両教科とも県平均を上回る結果となりました。日頃から落ち着いて学習に取り組むとともに、家庭学習にしっかりと取り組んでいることが、結果に結びついていると考えます。一方で、5年生と6年生の両学年で、学んだ知識・技能を生かしながら問題解決する力に課題が見つかりました。自分の考えを話したり、書いたりする場面に授業の中で多く設定し、さらに他者と考えを交流させることで力が身に付くよう、指導の工夫を行っていきます。

基山小学校の学力向上の取組方針

- 今日学んだことを振り返り、次時の学びにつなげるとともに、友だちの考えを取り入れたり、自分の考えについてももう一度考え直したりして、自分の学びを調整する力を育てます。
- 友達と話し合う場面を設け、児童が自らの考えを広げたり、深めたりする授業を行います。児童が学び方を選び、自らの学びを推し進める授業を行うことで、主体的、対話的な学びを充実させます。
- 一人一台端末等の ICT 機器を活用した学力向上のための取組を推進します。

保護者の皆様へ（ご家庭での協力をお願い）

6年生の生活習慣に関する調査の結果からは、「人が困っているときは、進んで助けている」「将来の夢目標を持っている」「毎日朝食を食べている」「人の役に立つ人間になりたい」と答えた児童の割合が全国に比べて高いことが分かりました。人に優しく関わり、落ち着いた生活を送っていることが、安定した学力を身に付けている要因の一つであると考えます。

基山町の小中学校3校は「きたえ、やりぬき、まなびあう」という共通の学校目標を掲げています。私たちは、児童の学力や心身を鍛え、最後までやり抜く力を育み、友達と協力して学び合う児童の育成を目指し、日々教育活動を行っています。今後もご家庭と協力しながら、引き続き授業改善を進めていくとともに、子供たちへの励ましと支援を継続していきたいと思っております。